

調査の名称	環境保健サーベイランス調査							
調査の目的	地域人口集団の健康状態と大気汚染との関係を定期的・継続的に観察するため実施するものです。							
調査の対象	<p>3歳児調査は全国35地域、6歳児調査は全国36地域で調査を行っています。対象者数はそれぞれ約8万人です。</p> <p>※調査対象地域については別紙1参照。</p>							
調査事項	<p>健康調査票</p> <p>1) 本人の属性に関する情報 (性別、生年月日、記入者の続柄、住所地)</p> <p>2) 交絡因子に関する情報 (授乳方法、居住期間、家屋の構造、ペットの種類、暖房の種類、同居者の喫煙の有無、呼吸器疾患に係る家族歴等)</p> <p>3) 呼吸器症状に関する情報 (既往歴、呼吸器症状等)</p>							
調査の時期	<ul style="list-style-type: none"> <li>3歳児調査：通年実施します (各自治体が実施する3歳児検診時)</li> <li>6歳児調査：6月に実施します</li> </ul>							
調査の方法	<p>3歳児調査及び6歳児調査は、健康調査及び環境調査を実施して、大気汚染物質濃度とぜん息等の呼吸器症状有症率との関連性について解析、評価を行います。</p> <p>追跡解析は、追跡可能な35地域において6歳児調査に回答のあった児童のうち、3歳児調査に回答のあった児童を解析対象者として、3歳児調査時点ではぜん息ではなく、6歳児調査時点ではぜん息であった者をぜん息を発症した者として、大気汚染物質濃度とぜん息発症との関連について解析、評価を行います。</p> <p>なお、平成29年度報告より、光化学オキシダント(Ox)の単年度解析、平成30年度報告より、微小粒子状物質(PM2.5)の単年度解析について解析・評価を行っています。</p>							
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>3歳児調査</th> <th>6歳児調査</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康調査</td> <td>           全国35自治体の調査対象地域在住の3歳児の家庭に対して、保護者が記入する方式の環境省版ATS-DLD簡易調査票を送付・回収。         </td> <td>           全国36自治体の3歳児調査対象地域を含む学区域に通学する国公立小学校等の1年生の家庭に対して、保護者が記入する方式の環境省版ATS-DLD簡易調査票を配布・回収。         </td> </tr> </tbody> </table>				3歳児調査	6歳児調査	健康調査	全国35自治体の調査対象地域在住の3歳児の家庭に対して、保護者が記入する方式の環境省版ATS-DLD簡易調査票を送付・回収。	全国36自治体の3歳児調査対象地域を含む学区域に通学する国公立小学校等の1年生の家庭に対して、保護者が記入する方式の環境省版ATS-DLD簡易調査票を配布・回収。
	3歳児調査	6歳児調査						
健康調査	全国35自治体の調査対象地域在住の3歳児の家庭に対して、保護者が記入する方式の環境省版ATS-DLD簡易調査票を送付・回収。	全国36自治体の3歳児調査対象地域を含む学区域に通学する国公立小学校等の1年生の家庭に対して、保護者が記入する方式の環境省版ATS-DLD簡易調査票を配布・回収。						

	環境調査	調査対象地域及びその周辺の一般環境大気測定局における NO <sub>2</sub> 、NOx、SO <sub>2</sub> 、SPM、O <sub>x</sub> 及び PM2.5 の健康調査実施年の前の 3 年度の年平均値の 3 ケ年平均値から、対象者ごとにその居住地点での大気汚染物質背景濃度を推定。	
--	------	--	--